

長寿遺伝子をスイッチオンしよう!!!

MOZART GST オーダーメイドプログラム

MOZART GSTとは？

ストレス過多の社会では、慢性的にストレスを感じてしまい、自律神経が狂い、脳機能の低下、生活習慣病、免疫力の低下、睡眠障害、うつ病などあらゆる心身の不調につながってきます。

和合治久博士厳選モーツァルト音楽+特殊音源を掛け合わせたオンライン音楽教材であるMOZART GSTで自律神経を整えることにより、情動ストレス軽減による心身の健康の予防、未病改善、生活習慣病の改善を老若男女問わず副作用のないアプローチで行っていきます。



長寿遺伝子とは？

老化や寿命の制御に重要な役割を果たすと言われている遺伝子です。

サーチュイン遺伝子（SIRT1）は血糖値を下げるインスリンの分泌を促し、糖や脂肪の代謝をよくしたり、神経細胞を守り記憶や行動を制御するなど、老化や寿命のコントロールに深く関与していると考えられています。

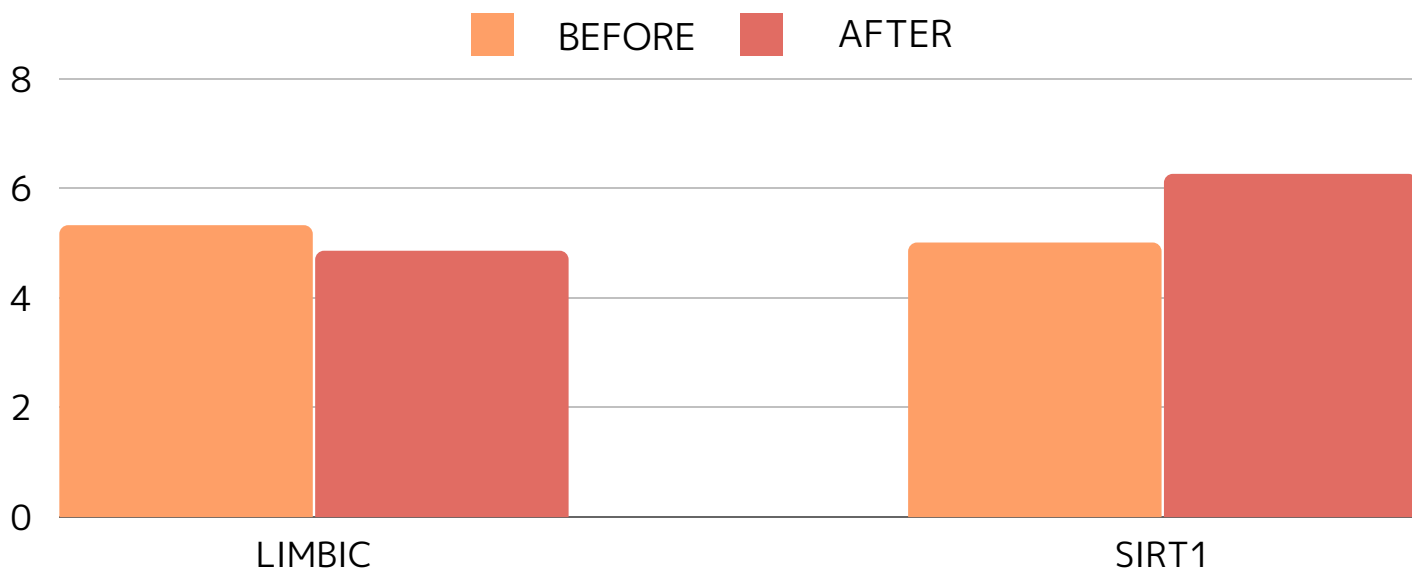
長寿遺伝子のスイッチオンをする療法として、MOZART GSTプログラム愛知医科大学での人臨床試験を開始しました。

MOZART GSTの長寿遺伝子への影響

脳には負の回路・ブレーキメカニズムと言われている「扁桃体」と短期記憶を司る「海馬」などで構成されているリムビックシステムという感情を司るシステムがあります。扁桃体と海馬が活性化しストレス反応が起きるとストレスホルモンであるコルチゾールが分泌されます。

ストレス過多の環境ではコルチゾールが過剰に分泌されてしまい、免疫低下、生活習慣病や鬱、統合失調症などの様々な心身の不調の原因につながり、SIRT1の減少にもつながります。

MOZART GSTの特殊音源はfMRIでの実験で、リムビックシステムの活性を抑えることにより、ストレスの軽減、ストレス対処能力の向上、睡眠の質の向上、SIRT1の活性につながっていると考えられます。



※各種データ、文献参考

MOZART GST監修・研究者



和合治久（わごう はるひさ）

埼玉医科大学短期大学 名誉教授 理学博士・免疫学博士
吹田健都イノベーションパーク内 音楽療法監修
一般財団法人 UNI H&H大学院 特別顧問

中国・長春中医薬大学客員教授、首都大学東京および尚美学園大学で講師を兼務。国際個別化医療学会顧問、日本臨床検査学教育学会理事、日本臨床音楽研究会理事、日本作家クラブ評議員、公益社団法人「虹の会」理事、「ふるさとテレビ」顧問、日本アゼルバイジャン協会理事・一般財団法人 UNI H&H大学院顧問などを務める



福沢嘉孝（ふくざわ よしたか）

愛知医科大学大学院医学研究科 戦略的先制統合医療・健康強化推進学愛知医科大学病院先制・統合医療包括センター部長・教授・医学博士
ミュンヘン大学（LMU）医学部客員教授
一般財団法人 UNI H&H大学院 特別顧問

先制・統合医療包括センター(AMPIMEC)にて長寿遺伝子活性化と種々癌との発癌リスクの研究・実践を行う。臨床ゲノム医療学会理事長、日本健康医学会理事を務めるほか、種々学会で重責を担っている。

サーチュイン遺伝子の作用

- 脂肪燃焼を促進、脂肪生成を抑制することで、脂肪肝を予防・改善
- インスリン感受性増加効果（糖尿病予防・改善）が期待されている
- メタボリックシンドローム抑制因子と考えられている
- 体内の炎症を抑えることにより、動脈硬化の予防が期待されている
- 脳の機能を守り、アルツハイマー、パーキンソン、鬱症状を改善
- ミトコンドリアの生合成を促し、新陳代謝を向上する
- 細胞の生まれ変わりのサイクルを整え、悪性腫瘍・癌の予防
- ストレス対処能力を高め、睡眠の質を高める



MOZART GSTオーダーメイドプログラムでは、個々の状態にあった最適な音源をカウンセリングを通して作成させていただき、長寿遺伝子の活性を促し、心身の健康のサポートを行ってまいります、まずは、お気軽にお問い合わせください。

担当者：上田 悠貴（うえだ ゆうき）
ブリティッシュコロンビア大学理学部栄養学科卒

カナダブリティッシュコロンビア大学理学部卒業後、栄養学・音楽療法・珪素断食療法・瞑想療法・その他種々ヘルスケアと種々バイオマーカーとの相関研究等にも取り組み、種々学会等で簡潔明瞭なレクチャーが非常に好評であり、特別講演やプログラム構築を担当。

お問い合わせ先：

✉ yuki.espc consulting@gmail.com

☎ 090-1444-9854

